

# 同窓会便り

発行  
東北大学 電気・通信・  
電子・情報同窓会  
仙台市荒巻青葉  
TEL 022-222-1800  
発行責任者  
緒方研二  
(題字 緒方研二氏)

## 情報工学科創設

### 新棟落成記念事業

記念事業実行委員会 木村正行



最近の電気・情報館 (手前が新研究棟)

この度、電気情報系四学科では、平成元年三月十六日(木)と十七日(金)の両日に亘って、情報工学科創設と新棟落成の記念事業を行うことになりました。そこで、四学科と工学部事務局からなる実行委員会を組織し、学内外から御支援を得てその準備を進めています。このような記念事業は、電気系が昭和四十一年に青葉山に移転して以来始めてのことです。伝統ある電気・情報系の今後の発展を期する契機とするのに、ふさわしい記念事業にしたいものと四学科をあげて取り組んでいます。

最近の電気・情報系は、主として情報に関する学問分野の教育研究を主として、大きく発展しつつあります。まず、昭和四十八年に情報工学科(基幹講座3(新設)、協力講座:部門8)が創設されました。これを機会に、応用物理学が移転し、その後現在の電気・情報系に情報工学科が誕生しました。この年度の学科新設は全国で本学ただ一校というきびしい状況でした。

情報工学科の創設と並行して、電気系ではカリキュラムの大改革が行われ、名称を電気・情報系と変更しました。また、情報工学の演習

学院までの一貫した教育と研究指導の重要性が痛感され、できるだけ早い機会に情報工学科を創設すべく電気系を挙げて継続的な努力が行われました。そして、通信工学科から3講座の振替と情報工学科の3基幹講座を基にして昭和五十九年に情報工学科が誕生しました。この年度の学科新設は全国で本学ただ一校というきびしい状況でした。

情報工学科の創設と並行して、電気系ではカリキュラムの大改革が行われ、名称を電気・情報系と変更しました。また、情報工学の演習

以上のように、情報工学科創設以来進められてきた一連の整備計画もほぼ完成に近づき、教育研究も軌道に乗ってまいりました。そこで、この度本記念事業を計画した次第です。最近の電気情報系四学科の教育研究状況を御覧いただき、御指導御鞭撻いただければ誠に幸いです。なお、記念事業のスケジュールは次の通りです。

平成元年三月十六日(木)十時より四学科施設研究室見学会(於電気・情報館)、十六時より記念式典、十七時より祝賀会(於ホテル仙台プラザ)、三月十七日(金)十時より研究室見学会。

昭和五十二年以来、東北大学電気通信研究所として、工学部情報工学科に併設して、工学部情報工学科に移され、教育・研究並びに管理運営に尽力されてこられた重井芳治先生は、昨年三月三十一日をもって東北大学を御退官になりました。

重井先生は東京都の御出身(本来、江戸っ子)で、昭和二十三年東北大学工学部電気工学科を卒業され、直ちに通信省電気試験所(現日本電信電話株式会社基礎研究所)に入所されました。その後、昭和四十七年から日本電信電話公社横須賀電気通信研究所基幹電気研究部長を歴任され、

## 重井芳治先生 御退官

昭和五十二年四月東北大学電気通信研究所教授として母校に帰られました。この間、アナログ電送において、同軸ケーブルによるFDM(周波数多重)電送方式の実用化研究を皮切りに、デジタル電送方式、特にPCM(パルス符号変調)電送方式の研究に着手され、高速PCMの電送技術の実用化へと専念されました。また、伝送路の損失が極めて少ない光ファイバの出現に於て、迅速電送のデジタル技術を活かす分野に活かし、光ファイバ電送方式におけるケーブルの品質、部品の機能を世界のトップレベルに持ち上げられました。さて、昭和五十二年からの大学での先生の研究成果が基となり、大変興味深い研究の展開されました。昭和五十三年、工学部情報工学科教室に移られて以来、先生の研究の場が計算機工学でありました関係上、今までの通信工

「同窓会開催のお薦め」  
「同窓会名簿」をもとに幹事を代行します。次の事項をご連絡下さい。  
○クラス名(学科及び卒業年)  
○開催日時と場所(地図等)  
○返信の切  
○幹事名と返信はがきの宛先  
○その他連絡事項  
※申し込みは開催予定日より三十日前までにお願いします。  
※必要経費 後日佐藤印刷より請求いたします。  
※申し込み先 千983仙台市六丁の目西町二二二二 (佐藤印刷所(担当者/小野))  
★問い合わせは、はがきにてお願いします。

「エレクトロニクス発展のあゆみ調査会」について  
佐藤 利三郎  
八木秀次先生の御生誕百年祭(昭和六十二年五月二十四日)を契機として、昭和六十一年一月二十日に「エレクトロニクス発展のあゆみ調査会」が発足しました。その趣意書に

は、今日私達がエレクトロニクス関連技術と産業の華々しい発展と繁栄を享受している反面、その発展期における先覚者達の献身的、自立的な研究活動の模範は次第に薄れて、すでに

に忘却されつつあるのではないかと恐れられるところであり、これらの業績を整理、記録して後世に伝えることにより若手研究者を啓蒙するとともに大学の活性化に資することとは、私達の責務である道ではないかと思

事務局長 千代田区霞が関三二五 千代田区立友会館内 エレクトロニクス発展のあゆみ調査会事務局 電話〇三三〇七〇九三三にありませ

武内義尚先生 御退官  
永年本学電気通信研究所に於て、研究と教育に力を尽くしてこられた武内義尚先生は、昭和六十三年三月三十一日をもって東北大学を御退官になりました。

教授に就任され、通信用電子物理部門を担当され、卓越した御識見と情熱をもって、永年電子物理学の研究と教育に尽力されました。また先生は、前期課程教育大綱設定委員会委員長として、難問であった教養部改革問題について基本線の合意をまとめられた道を開かれ、東北大学の発展に多大の貢献をなされました。先生のご専門は固体物理の理論ですが、半導体、絶縁体の光学的物性の理論、特に励起子の理論で数々の業績を挙げられました。取り扱いは、二つの理論が限られた範囲で、実際にはこの両者の中間の条件が実現されることが多いのですが、先生はこの中間の条件の場合を記述できる理論を開発しました。最近、有機半導体において大きな謎となつておる励起子の振る舞いを解明するの将来性を看破され、超伝導材料、超伝導体の電磁現象、超伝導マグネットの制御を研究の三本柱に置かれ、超伝導の研究を始めたられました。A15型およびB1型先進超伝導体の合成、超伝導体損失の発生機構、マグネットの励磁方式や電力制御に関する研究に、多くの成果を挙げられ、常に基礎研究の重要性を強調され、応用に至る幅広い研究活動を進めてこられました。さて、学外においては、文部省学術審議会専門委員、工業技術院超伝導産業技術開発懇談会委員等を務められたほか、電気学会監事、同東北支部長、計測自動制御学会東北支部長を歴任され、学会活動を果たしてこられました。先生は、御退官後、昭和六十三年四月より、八戸工業高等専門学校長として、引き続き、教育・研究に携わっており、各方面にご活躍されております。

学との融合の下で、処理を含めた通信網の研究に興味を持たれました。特に計算機の処理速度を向上させる上でデータ先取り方式に基づく並列計算機アーキテクチャに力を入れられ、旧来にならぬ独自の計算機の実現を試みられました。この間、処理を含めた通信網のリンクのために、以前の光ファイバ電送の基礎研究をも続けられました。

永年本学工学部電気系に於て、研究と教育ならびに管理運営に尽力されてこられた穴山武先生は、昨年三月三十一日をもって東北大学を御退官になりました。

穴山武先生は、山梨県出身で、昭和二十三年に東京工業大学電気工学科を卒業され、帝国電気株式会社勤務された後、昭和二十六年に山梨大学工学部に助手として着任されました。昭和二十八年同大学講師、昭和三十一年に助教授に昇任された後、昭和三十三年に東北大学工学部教授に昇任され、電気工学科電

気機械工学講座の後、工学部一般工学教室(後に基礎工学教室に改組)一般電気工学講座を担当されました。この間、先生は、磁気と超伝導の研究に数々の業績をあげるとともに、多数の研究者と技術者の育成に尽くされました。また、昭和六十一年から六十二年まで工学部長を務められ、管理と運営面から東北大学の発展に多大な貢献をなされました。

先生は、初期の頃は非線形磁気現象や磁性材料の研究に専心されました。磁気増幅器における特異現象の解明やその動作理論の確立、また磁心の動特性を支配する磁壁運動の研究成果は、非線形磁気応用工学の分野で高く評価されております。また、磁気一次相転移材料やコバルト系磁性材料の誘導磁気異方性やその磁気物性研究に関心をもち、多くのも関心をもち、多くの後進を育成されました。一方、早くから超伝

導トネル接合についてその基礎となる超高度物性に關する多くの優れた先駆的業績をあげられました。なお先生は、御退官後、昭和六十三年四月から神奈川大学教授として勤務され、平成元年四月に新設が認可される理学部教授として、教育・研究に忙し毎日を送られます。またお住まいは神奈川県湯河原に移され、温暖の地で益々快適にお過ごしです。

東京支部 幹事 富永四志夫  
昭和から平成に年号が変わり、同窓生諸兄におかれましては、ひとしおの感慨をお持ちの事と存じます。新しい時代の幕開けというよりは、激動の時代の終えんを強く感じたいのではないのでしょうか。

東京支部 幹事 富永四志夫  
同窓会本部、村上総務幹事(電二八)より、東北大学の近況が詳細に報告されました。議事に移り、本関係の会計および名簿発行などの事業計画、東京支部より、会計報告があり、それぞれ承認されました。次に、東京支部役員として、昭和六十三年度現支部長、柴田昭太郎(電二八)、幹事、富永四志夫(電三六)より、平成元年度支部長、吉田庄司(通二八)と、副支部長に石沢孝通(二八)と、幹事に加藤邦雄(子四十一)、副幹事に利光平大(通三三)の各氏の就任が承認されました。その後、日本サッカークラブの役員、長沼健氏に「チームワーク」という役割について、講演を頂き、団体の個人の役割、プレイヤールに対する監督の資質など示唆に富んだ話に楽しんで時間を過ごす事ができました。第二部の懇親会では、石川武二(電五)先輩の東北大頃張れという御言葉が励みになりました。柴田支部長の挨拶には、同窓会活動を活発にし、魅力ある同窓会事業を企画してゆかねばならない事、しかし、講演の企画すらも資金面で制約を受けるを得ない状況に有ること、安定した同窓会

支便り  
運営の資金的基盤造りと会員の多くの参加を要する事などがありました。

支便り  
同窓会本部、村上総務幹事(電二八)より、東北大学の近況が詳細に報告されました。議事に移り、本関係の会計および名簿発行などの事業計画、東京支部より、会計報告があり、それぞれ承認されました。次に、東京支部役員として、昭和六十三年度現支部長、柴田昭太郎(電二八)、幹事、富永四志夫(電三六)より、平成元年度支部長、吉田庄司(通二八)と、副支部長に石沢孝通(二八)と、幹事に加藤邦雄(子四十一)、副幹事に利光平大(通三三)の各氏の就任が承認されました。その後、日本サッカークラブの役員、長沼健氏に「チームワーク」という役割について、講演を頂き、団体の個人の役割、プレイヤールに対する監督の資質など示唆に富んだ話に楽しんで時間を過ごす事ができました。第二部の懇親会では、石川武二(電五)先輩の東北大頃張れという御言葉が励みになりました。柴田支部長の挨拶には、同窓会活動を活発にし、魅力ある同窓会事業を企画してゆかねばならない事、しかし、講演の企画すらも資金面で制約を受けるを得ない状況に有ること、安定した同窓会

支便り  
同窓会本部、村上総務幹事(電二八)より、東北大学の近況が詳細に報告されました。議事に移り、本関係の会計および名簿発行などの事業計画、東京支部より、会計報告があり、それぞれ承認されました。次に、東京支部役員として、昭和六十三年度現支部長、柴田昭太郎(電二八)、幹事、富永四志夫(電三六)より、平成元年度支部長、吉田庄司(通二八)と、副支部長に石沢孝通(二八)と、幹事に加藤邦雄(子四十一)、副幹事に利光平大(通三三)の各氏の就任が承認されました。その後、日本サッカークラブの役員、長沼健氏に「チームワーク」という役割について、講演を頂き、団体の個人の役割、プレイヤールに対する監督の資質など示唆に富んだ話に楽しんで時間を過ごす事ができました。第二部の懇親会では、石川武二(電五)先輩の東北大頃張れという御言葉が励みになりました。柴田支部長の挨拶には、同窓会活動を活発にし、魅力ある同窓会事業を企画してゆかねばならない事、しかし、講演の企画すらも資金面で制約を受けるを得ない状況に有ること、安定した同窓会

支便り  
同窓会本部、村上総務幹事(電二八)より、東北大学の近況が詳細に報告されました。議事に移り、本関係の会計および名簿発行などの事業計画、東京支部より、会計報告があり、それぞれ承認されました。次に、東京支部役員として、昭和六十三年度現支部長、柴田昭太郎(電二八)、幹事、富永四志夫(電三六)より、平成元年度支部長、吉田庄司(通二八)と、副支部長に石沢孝通(二八)と、幹事に加藤邦雄(子四十一)、副幹事に利光平大(通三三)の各氏の就任が承認されました。その後、日本サッカークラブの役員、長沼健氏に「チームワーク」という役割について、講演を頂き、団体の個人の役割、プレイヤールに対する監督の資質など示唆に富んだ話に楽しんで時間を過ごす事ができました。第二部の懇親会では、石川武二(電五)先輩の東北大頃張れという御言葉が励みになりました。柴田支部長の挨拶には、同窓会活動を活発にし、魅力ある同窓会事業を企画してゆかねばならない事、しかし、講演の企画すらも資金面で制約を受けるを得ない状況に有ること、安定した同窓会



唱をし再会を期して散  
会した。  
今年、平成元年の同  
窓会は、九月十四日(木)  
十七時より、東京一ツ  
橋の学士会館で開催予  
定です。当日は、学会

**関西支部**

支部長 糸賀正巳  
年の初めに、大行天  
皇が崩御され、激動と  
繁栄の昭和時代の幕が  
おり、元号も新たに「平  
成」と変わりましたが、  
皆さまには、お健かに  
新しい年をお迎えのこ  
とを思います。  
昭和六十三年は、  
国をあげての円高対策

も開催され、諸先生方  
に多数御参加頂けると  
共に、各社の役員等の  
諸先輩にも参加頂ける  
ことを予想しており、  
是非御参加頂きたいと  
御案内致します。

内需拡大策により電機  
業界も活況の中で新年  
を迎えることが出来ま  
したことは、御同慶の  
かぎりです。  
新しい年もまた、米  
ソの対話路線により世  
界に「新しい風」が吹  
き続け、またわが国も  
精神的により豊かにな  
り、より文化的な社会に  
向って、より一歩前進出  
来ますよう心から願う  
ものであります。

扱って、大阪支部では、  
昨年五月二十四日、仙  
台から電気通信研究所  
所長岩崎俊一教授をお  
迎えして支部総会を開  
催致しました。支部総  
会は原則として毎年一  
回開かれて来ておりま  
したが、前年の昭和六  
十二年は、青葉工業会  
総会が大阪で開催され  
ましたので、電気情報  
系の同窓会を見送った  
経緯があり、今回は二  
年振りの同窓会となり  
ました。松下電器の城  
阪俊吉前副社長(昭三  
九年通信)、N.T.T.の村  
上治副社長(当時、関西  
支社長、昭三十八年  
通信)三菱電機の東海  
林取締役(通信機製作

所所長昭三十九年電気)  
を始め昭和九年卒の佐  
藤武夫先輩から昭和六  
十二年卒業の長谷川  
渡彦君(松下電器産業)  
渡辺君(三菱電機)迄  
約六十名の同窓会が集  
まり、岩崎先生からの  
仙台の近況、城阪氏、  
村上氏、東海林氏のス  
ピーチを聞き、みづら予  
定時間を大巾に超過し  
て楽しい懇談の一時を  
過ごし、最後に全員で  
「青葉燃ゆる」を合唱  
して散会しました。  
今後とも、会員相互  
の親睦を図るべく、な  
お一層努力をされる所存  
です。皆様の御協力を  
お願い申し上げます。

同窓会の活動として  
は、毎年六月頃行なう新  
人歓迎会兼親睦会が主  
なもので、この時は、  
電気・通信・電子だけ  
でなく全技術系および  
文系も加えて賑やかに  
集まります。しかし、  
メンバーが全国に散っ  
ていますのでなかなか  
顔を揃える事が難しく、  
例年約五十%の出席率  
というところです。  
このこと、東北  
大からは、一九八五年  
以降、二、三、四、一  
名と毎年新人を迎えて  
います。横河の場合、  
技術系は最初の数年は  
本社の技術部に配属す  
る研究開発部に配属す  
るという傾向があります。  
最後に、東北大の高  
一層の発展と、全同窓  
生の皆様の健康とご  
活躍をお祈り申し上げ  
ます。

川俣 修一郎  
城下町の様に思える  
宇都宮市ですが、県庁  
も二荒山神社も中学校  
も移転して出来た町と  
聞いている。それだけ  
に、一挙に近代都市に  
変貌できる可能性を秘  
めた都市であるとも言  
える。  
地の利が抜群であり  
市の周辺を迂回して鬼  
怒の清流が流れ、生活  
用水や工業用水も潤沢  
であり、広大な用地に  
必要とする施設も建設  
可能な土地柄である。  
都心からの距離も、  
東北新幹線の開通によ  
り、上野から四十六分  
の距離に短縮され、さ  
らに東北縦貫自動車道  
も、周辺道路の整備拡  
充と相俟って、利用価  
値が年々向上し、宇都  
宮市は今や都心への完  
全な通勤圏になってい  
る。

電気系学科の卒業生  
は十名在籍している。  
馬場信雄氏(昭二〇、  
九)は、信望厚く学長  
の要職にあり、吉沢和  
夫氏(教授、昭二九)  
は、技術教育にあって  
は、教育界に情熱を傾  
けている。工学部で改  
組された電気・電子工  
学科には、那須伝夫教  
授(昭二四)、松村和仁  
教授(昭四二)、粕谷  
英樹教授(昭四二)、粕  
谷英樹教授(昭四二)、  
博昭四六)、松岡孝栄  
助教授(昭五二)の  
諸氏が、情報通信シ  
ステム工学講座に所属し  
、内海孝氏(助教授、  
博昭四四)が電子物性  
工学講座に、また川俣  
修一郎教授(昭二四)  
及び西田靖氏(教授、  
博昭四三)が電磁エネ  
ルギー工学講座に夫々  
所属している。  
全員が健康で、学生  
の教育と自らの研究に  
専心努力を続けている。

電気通信研究所の近況  
通研広報委員会  
御元気で御活躍のこと  
と存じます。  
現在、電気通信研究  
所には、岩崎俊一所長  
を始めとして、教職員  
一〇二名、受託研究員  
一五名、内地研究員三  
名、内地研修員七名、  
各員研究員他四名、研  
究生七名、それに学部  
学生七二名、大学院学  
生一五三名(外国人留  
学生三〇名を含む)を  
加え、合計三六三名と  
いう国際色豊かな大世  
帯を有し、日夜、世界  
の先端を行く研究を行  
っております。本年は、  
岩崎俊一、西澤潤  
一、中島康治助手がそ  
れぞれ助教授に昇任さ  
れました。四月には小  
澤賢司氏、布川博士氏  
が、十月には山口正洋  
氏がそれぞれ助手とし  
て新規採用されました。  
以上のような異動の  
結果、現在の各部門の

専任教授および助教授  
は次の通りです。  
音響通信(教授、曾  
根敏夫、助教授、香野  
俊二)電気通信方式(助  
教授、野口正一、助教  
授、根本章子、白鳥則  
郎)固体電子工学(助  
教授、宮本信雄)電波伝  
送(教授、米山勝)超  
高周波(教授、小野昭  
一)助教授、横尾邦彦  
通信用電子物理(助教  
授、今井捷三)電気通  
信材料学(教授、荒井  
賢一)情報理論(教授、  
佐藤雅彦)光波通信工  
学(教授、川上彰二郎、  
野道夫、加藤啓助)室  
田淳一(一月三十一日  
現在)。  
また、スパークリ  
ームは落成式以  
降、本格的稼働に入り、  
現在、通研・電気情報  
系四学科を中心に開放  
されております。更に  
通研の輝かしい歴史と伝  
統を保存するための資  
料室の準備も進みつつ  
あります。以上、通研  
の近況の概略を御報告  
致しました。  
最後になりましたが、  
元号も平成と改まり、  
会員の皆様方の御健康  
と御活躍をお祈り申し  
上げます。(皆方記)

昌)プラズマ電子工学  
(教授、澤田康次、助  
教授、中島康治)分子  
電子工学(教授、西澤  
潤一、助教授、須藤建  
一)固体電子工学(超微細電  
子回路実験施設(施設  
長、御子柴宣夫教授、  
結晶育成部主任、稲場  
文男教授、測定解析部  
主任、宮本信雄教授、  
野道夫、加藤啓助)庭  
田淳一(一月三十一日  
現在)。  
また、スパークリ  
ームは落成式以  
降、本格的稼働に入り、  
現在、通研・電気情報  
系四学科を中心に開放  
されております。更に  
通研の輝かしい歴史と伝  
統を保存するための資  
料室の準備も進みつつ  
あります。以上、通研  
の近況の概略を御報告  
致しました。  
最後になりましたが、  
元号も平成と改まり、  
会員の皆様方の御健康  
と御活躍をお祈り申し  
上げます。(皆方記)

昌)プラズマ電子工学  
(教授、澤田康次、助  
教授、中島康治)分子  
電子工学(教授、西澤  
潤一、助教授、須藤建  
一)固体電子工学(超微細電  
子回路実験施設(施設  
長、御子柴宣夫教授、  
結晶育成部主任、稲場  
文男教授、測定解析部  
主任、宮本信雄教授、  
野道夫、加藤啓助)庭  
田淳一(一月三十一日  
現在)。  
また、スパークリ  
ームは落成式以  
降、本格的稼働に入り、  
現在、通研・電気情報  
系四学科を中心に開放  
されております。更に  
通研の輝かしい歴史と伝  
統を保存するための資  
料室の準備も進みつつ  
あります。以上、通研  
の近況の概略を御報告  
致しました。  
最後になりましたが、  
元号も平成と改まり、  
会員の皆様方の御健康  
と御活躍をお祈り申し  
上げます。(皆方記)

昌)プラズマ電子工学  
(教授、澤田康次、助  
教授、中島康治)分子  
電子工学(教授、西澤  
潤一、助教授、須藤建  
一)固体電子工学(超微細電  
子回路実験施設(施設  
長、御子柴宣夫教授、  
結晶育成部主任、稲場  
文男教授、測定解析部  
主任、宮本信雄教授、  
野道夫、加藤啓助)庭  
田淳一(一月三十一日  
現在)。  
また、スパークリ  
ームは落成式以  
降、本格的稼働に入り、  
現在、通研・電気情報  
系四学科を中心に開放  
されております。更に  
通研の輝かしい歴史と伝  
統を保存するための資  
料室の準備も進みつつ  
あります。以上、通研  
の近況の概略を御報告  
致しました。  
最後になりましたが、  
元号も平成と改まり、  
会員の皆様方の御健康  
と御活躍をお祈り申し  
上げます。(皆方記)

**横河電機**

真瀬 聡  
一九一五年(大正四  
年)に、電気測定器(当  
時は主として指示計器  
いわゆるメータ)の国  
産化を目指してスター  
トして以来、横河電機  
は今年で七十三年を迎  
えました。この間、業  
容の主力はメータ、直  
流精密測定器、プロセ  
ス制御機器と移り変わ  
って来ておりますが、  
現在ではビジネスの幅

を「計測、制御、情報」  
に広げて来ております。  
本社は東京武蔵野、  
工場を本社内、甲府、  
青梅に置き、一方営業  
拠点は新宿を筆頭に全  
国主要都市七ヶ所に支  
社を置くと共に、海外  
主要生産拠点をアメリ  
カ、ヨーロッパ、シン  
ガポール、営業主要拠  
点をアメリカ、ヨーロ  
ッパ、シンガポール、  
オーストラリアに置き、  
世界に販売網を持って  
います。  
ところで、横河電機  
に在職している同窓生

は、技術系合計五十五  
名で、そのうち、電気・  
通信・電子卒が三十三  
名と半数強を占めてい  
ます(情報系は現時点  
では未だいません)。他  
の二十二名の技術系は  
精密工、物理工、機械  
三、応用化学、地球物  
理、物理II、数学各々  
一名とバラエティに富  
んでいます。  
昨年は、同窓生最長  
老の寺島謙吉デバイ  
ス本部長(通信・松尾  
研・一九五三年卒)が  
退職され、現在は、中  
村俊夫課長(防衛技一  
課(電気・高野研・一  
九五四年卒)が同窓生  
リストのトップになっ  
ています。

同窓会の活動として  
は、毎年六月頃行なう新  
人歓迎会兼親睦会が主  
なもので、この時は、  
電気・通信・電子だけ  
でなく全技術系および  
文系も加えて賑やかに  
集まります。しかし、  
メンバーが全国に散っ  
ていますのでなかなか  
顔を揃える事が難しく、  
例年約五十%の出席率  
というところです。  
このこと、東北  
大からは、一九八五年  
以降、二、三、四、一  
名と毎年新人を迎えて  
います。横河の場合、  
技術系は最初の数年は  
本社の技術部に配属す  
る研究開発部に配属す  
るという傾向があります。  
最後に、東北大の高  
一層の発展と、全同窓  
生の皆様の健康とご  
活躍をお祈り申し上げ  
ます。

シベリア鉄道と言え  
ば、ウラジオストク  
からモスクワまでの約  
九、三〇〇キロメート  
の鉄道のことです。  
その間は白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

見聞が来少しも人間  
の手がつけられたこと  
のないような広大な  
たるツンドラ地帯です。  
そこには白樺の木が多  
くみられますが、どう  
してか何百年何千  
年かと思われ、どう  
大木は見あたらないし  
又どこを見ても植林さ  
れた形跡も認められま  
せん。現在日ソ共同で  
シベリア開発を進めて  
いることがよく分ります。

**富士電機**

漆畑 隆夫  
会員の皆様には益々  
御健勝にて御活躍のこ  
とと存じます。  
さて昨年は内需拡大  
という追風が吹いて、  
我が国の経済は順調に  
推移した年でありまし  
た。そこで今年は一層  
の円高、消費税のスタ  
ート、リクルーメント  
不明など不透明な材料  
もありませんが、内需  
の回復が、昨年に近  
い経済成長が期待され  
ております。

一世紀に向けて飛躍を  
果そうと全員が一っ  
つになって頑張っており  
ます。  
従来、富士電機とい  
えば重電機、シーメン  
ス社とのイメージが強  
かったと思いますが、  
産業構造の急速な変化  
と情報化社会の到来、  
国際化の波の中で、「エ  
レクトロニクス」と「エ  
ネルギー」を二本の柱  
として脱重電を推進し  
、「自主技術の確立」に  
ともないシーメンズ社  
との関係の見直しが行  
なわれました。

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

六名(電三四、子一六、  
通五、情一)は当社を  
支える先端技術分野の  
研究から開発、設計、  
システム技術など広い  
範囲でそれぞれ責任あ  
るポストに著し、思っ  
た存分腕を振るってい  
ます。  
特に最近の当社エレ  
クトロニクス・情報化  
指向の進展にともない、  
我が同窓生は電気・電  
子から通信・情報へと  
拡がっており、今後ま  
たますます電気系全般の活  
躍の場が増してゆくと  
のと思われま。

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

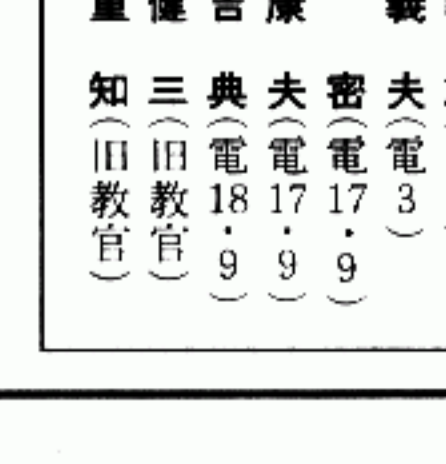
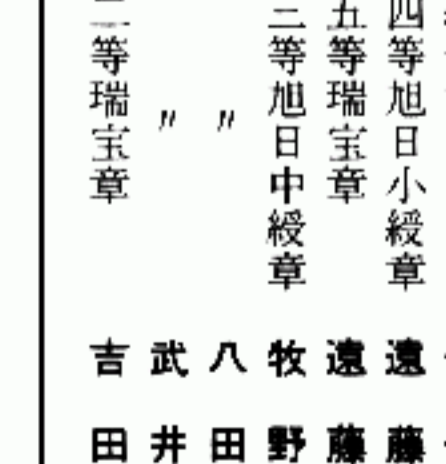
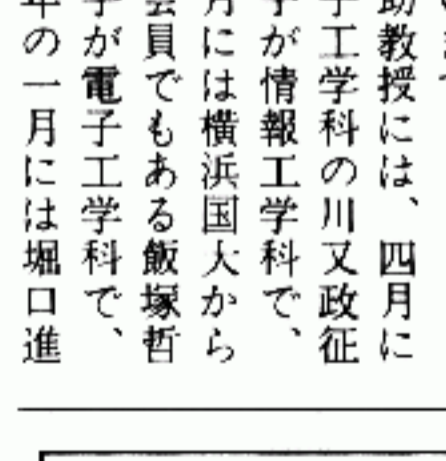
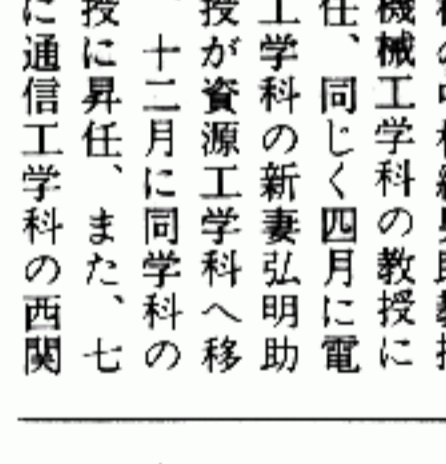
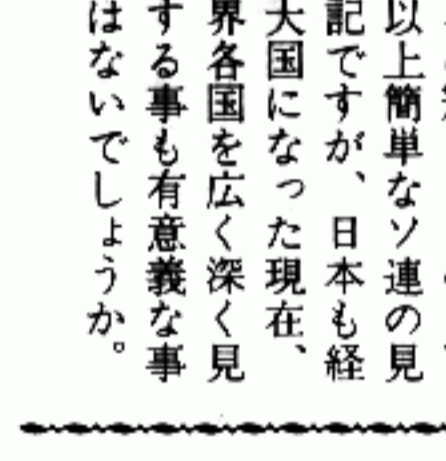
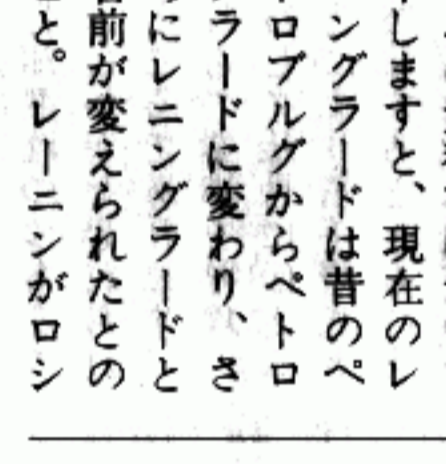
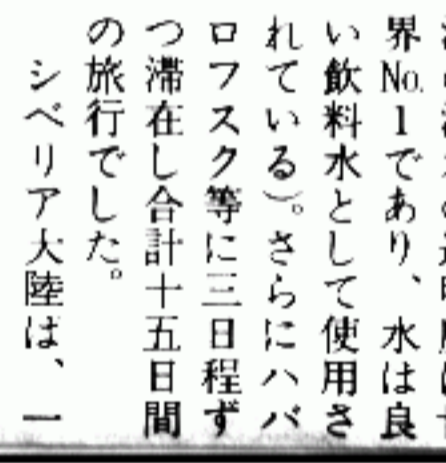
シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五

シメンス社との関係  
係では五年以降、包  
括提携契約を解消し世  
界市場への展開が行な  
われておりますが、こ  
こに米加貿易協定  
や、九二年のEC市場  
統合化など世界市場の  
構造的変化に対応すべ  
く新たな関係を構築す  
べく方向に動き出して  
おります。  
さてこうした富士電  
機にあって、我が東北  
大学電気系の同窓生五



大沼宛之  
子期の成果を挙げて賞  
たいたいです。シベ  
リアは石油資源や貴金  
属資源は南亜以上の埋  
蔵量があり大いに期待  
されています。  
次に大都市について  
申しますと、現在のレ  
ノングラードは昔のペ  
テログラードからベト  
グランドに変わって、さ  
らにレノングラードと  
名前が変えられたこと  
のこと。レニンがロシ

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進

電気・情報系の近況  
電気・情報系運営委員会  
例年にならぬまま、  
この一年間の電気・情  
報系教員の移動につ  
いてお知らせいたします。  
昨年三月には重井芳治  
先生が定年退職されて  
東洋大学へ、また六山  
武先生が定年退職され  
て八戸高等工業専門学  
校長として栄転されま  
した。ご健康でご活躍  
下さいますようお願い  
いたします。  
若手の先生では、昨  
年四月に通信工学科の  
越後宏教授が東北大学  
へ、また電子工学科  
の大嶋重利助教授が  
山形大学へ転出されま  
した。  
学部内の人事として  
は、昨年四月に情報工  
学科の中村雄助教授  
が機械工学科の教授に  
昇任、同じく四月に電  
気工学科の新妻弘明助  
教授が資源工学科へ移  
り、十二月に同学科の  
助手が電子工学科で、  
今年一月には堀口進